

**平成21年度 環境技術実証事業**  
**ヒートアイランド対策技術分野(建築物外皮による空調負荷低減等技術)**  
**ワーキンググループ設置要綱(案)**

**1. 開催の目的**

環境技術実証事業の実施にあたり、平成21年度に技術実証を行うこととされた技術分野「ヒートアイランド対策技術分野(建築物外皮による空調負荷低減等技術)」に関し、専門的知見に基づき検討し、本事業の円滑かつ効率的な推進に資するため、ヒートアイランド対策技術分野(建築物外皮による空調負荷低減等技術)ワーキンググループ(以下「WG」という。)を設置する。

**2. 調査検討事項**

- (1) ヒートアイランド対策技術分野(建築物外皮による空調負荷低減等技術)について
- ① 実証機関の選定
  - ② 実証試験報告書の確認
  - ③ その他事業の実施に関する事項
- (2) 将来的なヒートアイランド対策技術分野(建築物外皮による空調負荷低減等技術)の実証試験のあり方及び技術分野の候補の検討について

**3. 組織等**

- (1) WGは、検討員10名以内で構成する。
- (2) WGに座長を置く。
- (3) 座長は、WGを総理する。
- (4) 検討員は、ヒートアイランド対策技術分野(建築物外皮による空調負荷低減等技術)の実証試験に関連する学識経験者、有識者等から環境省水・大気環境局の同意を得て財団法人建材試験センターが委嘱する。
- (5) 検討員の委嘱期間は、財団法人建材試験センターが委嘱した日から当該日の属する年度の末日までとする。
- (6) その他、必要に応じ環境技術実証事業に参画する者、利害関係者等をオブザーバー等として参加させることができることとする。

**4. 審議内容等の公開等**

本WGは原則、公開で行うこととする。ただし、公開することにより、公正かつ中立な検討に著しい支障を及ぼすおそれがある場合、特定な者に不当な利益もしくは不利益をもたらすおそれがある場合には、座長はWGを非公開にできるものとする。

**5. 庶務**

WGの庶務は、環境省水・大気環境局の同意を得て、財団法人建材試験センターにおいて処理する。

**平成21年度 環境技術実証事業**  
**ヒートアイランド対策技術(建築物外皮による空調負荷低減等技術)**  
**ワーキンググループ 検討員名簿**

**<座長>**

近 藤 靖 史      東京都市大学 工学部建築学科 教授

**<検討員>**

武 田 仁      東京理科大学 理工学部建築学科 教授

足 永 靖 信      国土交通省 国土技術政策総合研究所 建築研究部 環境・設備基準研究室 室長

笠 松 正 広      大阪府 環境農林水産部 みどり・都市環境室地球環境課 課長

森 川 泰 成      大成建設株式会社 技術センター 建築技術研究所 所長

**<関係者>**

藤 本 哲 夫      財団法人 建材試験センター 中央試験所 環境グループ 統括リーダー

**<環境省内事務局>**

夏 井 智 毅      総合環境政策局 総務課 環境研究技術室 係長

坂 井 美 穂 子      総合環境政策局 総務課 環境研究技術室 主査

鈴 木 克 彦      水・大気環境局 大気環境課 大気生活環境室 室長補佐

城 澤 道 正      水・大気環境局 大気環境課 大気生活環境室 係長

岩 田 剛 和      水・大気環境局 総務課 環境管理技術室 室長

高 橋 祐 司      水・大気環境局 総務課 環境管理技術室 室長補佐

重 松 賢 行      水・大気環境局 総務課 環境管理技術室 係員

**<事務局>**

町 田 清      財団法人 建材試験センター 経営企画部 調査研究課 課長

菊 地 裕 介      財団法人 建材試験センター 経営企画部 調査研究課

村 上 哲 也      財団法人 建材試験センター 経営企画部 調査研究課